

31 フィートウイングコンテナの新製について

平成24年9月12日

大型トラックと同等の内容積、積載重量の規格を持つ31フィートウイングコンテナは、お客様の輸送単位、荷役作業を変更することなく鉄道へのモーダルシフトが簡単に行えることから、お客様または鉄道利用運送事業者等が所有する私有コンテナとして普及が進んでいます。このたび、当社では、モーダルシフトの一層の促進を図り、新規のお客様に鉄道貨物輸送をご利用いただくため、31フィートウイングコンテナを当社所有として初めて製作し、使用を開始します。

1. 導入計画

- (1) 製作個数 : 25個
- (2) 使用開始時期 : 平成24年10月中旬(予定)
- (3) 運用区間 : 未定(東海道・山陽・鹿児島線の主要各駅を結ぶ区間に先行的に使用します。)
- (4) ご利用対象 : 今回のコンテナ導入を機に鉄道へのモーダルシフトを図る貨物を対象として、ご利用をいただきます。

2. 主な仕様

- (1) コンテナ形式 : 48A形式
- (2) 荷重 : 13.8t
- (3) 容積 : 48.0m³
- (4) 寸法 外寸 : 長さ9,410mm、巾2,490mm、高さ2,605mm
内寸 : 長さ9,245mm、巾2,350mm、高さ2,210mm
- (5) 扉位置 : ウイング、片妻開き
- (6) コンテナデザイン : 別紙参照

別紙

JR31フィートウィングコンテナ

